

【所属名：教育委員会文化振興課】

【会議名：平成 23 年度 第 1 回糸魚川市文化財保護審議会】

会 議 録

作成日 平成 23 年 8 月 5 日

日	平成 23 年 8 月 4 日	時間	13:57 ~ 16:10	場所	糸魚川市役所 203 会議室
件 名	議題(1) 正・副会長の選任について				(公開)
	報告(1) 平成 23 年度文化財関係事業等について (資料 1)				(公開)
	報告(2) 史跡 (長者ヶ原遺跡・松本街道) の保存整備について (資料 2)				(公開)
	報告(3) 山口家住宅の修繕について (資料 3)				(公開)
	報告(4) 県史跡相馬御風宅企画展について (資料 4)				(公開)
	報告(5) 能生白山神社文化財収蔵庫新築事業について (資料 5)				(公開)
	報告(6) 埋蔵文化財調査について (資料 6)				(公開)
	報告(7) 糸魚川歴史民俗資料館企画展について (資料 7)				(公開)
	報告(8) 文化財活用事業について (資料 8)				(公開)
	報告(9) その他				(公開)
	その他 (1) 視察研修について			(公開)	
	その他 (2) その他			(公開)	
出 席 者	【出席者 7 人】 金子委員、松野委員、井伊委員、吉田委員、濱田委員、五十嵐委員、小川委員				
	【欠席者 2 人】 野紫木委員、山崎委員				
	【事務局 6 人】 竹田教育長				
	文化振興課 小林課長、木島副参事、山岸主査、小林主任主事、高津主任主事				
	傍聴者定員		一人	傍聴者数	0 人

会議要旨

1 開会 (13:57)

【事務局】 小林課長あいさつ
教育長あいさつ

今年度は 2 名の新しい委員に加わっていただいた。この後全ての委員に自己紹介をお願いし、その際、それぞれの専門分野で日頃考えていることなど、コメントしていただければ、今後の文化財保護行政に役立つと思う。

【各委員】 自己紹介

(以下自己紹介時に照会のあった事項)

【委員】 10 数年前、根知の断層路頭において、国の指定を受けるのに先立って、県の地質・自然調査が行われることとなっていたが、どうなったのか。もしまだ調査がなされていないのであれば、県へ速やかに調査を依頼し、当文化財の国指定に向けて話を進めてほしい。

【事務局】 今まで県が調査を行った形跡はない。

【委員】 青木重孝氏が市史を編さんしていた時、早川の古文書など膨大な資料を集め調査した。その後それらの資料はどうなったのか。せっかく集めた資料を

1冊の冊子などにまとめられないか。

【委員】借用した古文書はすべてコピーをとり、図書館に保管している。原本は返却したが、返却した先で紛失したという例もあるようだ。

【委員】集めた資料は、整理され図書館や糸魚川歴史民俗資料館にきちんと保管されているのため、心配はいらない。

【委員】毎年お盆の時期には、急速に文化財がゴミとして捨てられる。農機具類、戦争関連資料などの散逸について特に心配している。

1 議題（14：20）

（1）正・副会長の選任について

委員から自他薦無し。

【事務局】事務局では、金子委員に会長を、松野委員に副会長をお願いしたい。
全会一致で決定。

2 報告（14：30）

（1）報告事項（1）について

【事務局】説明

質疑応答

【委員】青海川硬玉産地の管理料は何に使われているか。

【事務局】小滝川硬玉産地同様、主に監視業務などの委託料である。今年度から糸魚川市シルバー人材センターに簡単な草刈り等含め委託している。

【委員】青海川硬玉産地は駐車場がないが、整備予定は。

【事務局】周辺は民地が多く、協議なども含め今後の検討課題と考えている。

（2）報告事項（2）について

【事務局】説明

質疑応答

【委員】平成24年度の改修予定について聞きたい。

【事務局】平成24年度は20号住居、1号住居、掘立柱建物の修繕を予定。

【委員】工期が長すぎないか。夏場の見学者に影響は出ないか。

【事務局】工期は余裕を持って見てあるものであり、また夏場の見学者にも特に影響はないと考えている。

【委員】カヤはどんなものを使うか。

【事務局】昨年刈った、小谷産のカヤを使用予定。

【委員】天津神社を参考に、カヤではなく、ヨシによる葺き替えを検討してほしい。

【委員】寺地遺跡の復元住居もだいぶ傷んでいるが、今後の改修予定は。

【事務局】平成25年度に実施予定。

（3）報告事項（3）について

【事務局】説明

質疑なし

（4）報告事項（4）について

【事務局】説明

質疑応答

【委員】史跡相馬御風宅には専用駐車場がなく、立ち寄りにくい。

【事務局】旧消防署跡の駐車場や、海望公園の駐車場をご利用いただきたい。

(5) 報告事項 (5) について

【事務局】説明

【委員】白山神社の収蔵庫の工事が中断しているのは、震災の影響で資材が入らなくなったからだと聞いたが。

【事務局】そういった影響もないとは言えないが、実際は補助金の遅れが原因。

【委員】有識者による委員会などを立ち上げて事業をすすめているのか。

【事務局】委員会等は特になく、文化庁の調査官や工事請負業者の意見を踏まえてすすめている。

(6) 報告事項 (6) について

【事務局】説明

質疑なし

(休憩 15:30~15:40)

(7) 報告 その他 について

【金子会長】新規の指定物件について、各委員からご意見等ないか。

特に意見なし。

【事務局】事務局から情報提供。根知の七夕について、文化庁の伝統文化課が興味を示しており、来年度調査官が来糸予定。まずは記録選定と考えているようだ。

松本街道について、文化庁は、県境部分の指定を進めたい考えがあるようで、長野県に働きかけをしているとのこと。

3 その他

(1) 視察研修について

【金子会長】今年度の研修は日帰り。行ける範囲は近県で。

【委員】文化財保存活用計画策定の参考として、歴史的まちづくり法の先進地視察はどうか。

【事務局】事務局案として、史跡相馬御風宅の保存管理計画の策定に先立ち、先進地視察として加賀市の北大路魯山人の寓居跡など検討している。

【委員】加賀市であれば、廻船問屋で公開している施設などもあわせて検討してほしい。白山神社収蔵庫の改修もある。日帰りで行ける所として、須坂市の田中本家なども検討してはどうか。

【金子会長】事務局で各委員の意見を集約し、日程等早めに提示してもらうこととしてよいか。反対意見なし。

(2) その他 について

【委員】以前から言っている、何年かに一度の文化財の確認調査の話はどうなっているか。

【事務局】毎年文化財の案内標柱・解説板の状況確認の調査をしており、今年度もその際確認できる文化財については現況を確認した。

【委員】文化振興課職員だけでは人手が足りないこともあるし、審議会の委員も文化振興課職員とペアになって調査するような仕組みが必要と考える。

－閉会－ (16:10)